dormakaba 🚧

交換用シリンダー

Kaba star plus 取付説明書

当社製品をお買い上げいただきありがとうございます。シリンダーを取り付ける前に、本説明書を必ずお読みください。



- ・交換作業時は必ず開扉状態にし、扉を固定して行ってください。作業途中で扉が閉まると 入室出来なくなる恐れがあります。
- ・キーケースに貼ってあるシールのシリアル No. は、鍵登録及びスペアキーの注文に必要となりますので、 キーケースを保管するか、他の場所へ No. を転記するなどし、紛失しないようにしてください。

品番:8150R

◆適合錠前

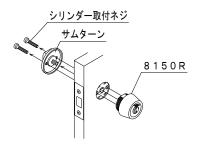
MIWA LSP/TEO(取付仕様:シリンダー取付ネジによる固定)

- ◆取付用部品
- ネジリング(長座タイプ用)、交換用止め輪、六角穴付止めネジ
- ◆対応扉厚
- L26(DT28-37) /L23(DT30-40)/L18(DT37-42) (長座・エスカッションの厚みは含みません)

※作業前に扉の厚み、もしくは既存の化粧リング高さを確認し、購入されたシリンダーが対応しているかご確認ください。

化粧リングタイプの場合 長座タイプは裏面にあります→

①室内側のサムターンの取付ネジを 外し、(サムターンのカバーがある 場合、左に回してカバーを外してか ら)既存シリンダーを外します。

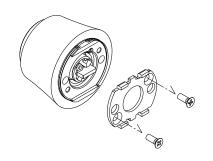


②『dormakaba』のロゴが上向きに なるようにして、外した逆の要領で シリンダーを取り付けます。 ③扉の厚みに合わせて化粧リングを回し、扉との間に隙間が出来ないようにします。



※注意 取り付け後、キーの操作が重くなった時は錠ケースの調整を行い、それでも復旧しない場合は専用潤滑剤(Kaba クリーナー)をご使用ください。

④施解錠位置でキーが抜けない場合、 ドライバーカムを横から縦に変更する 必要があります。手順は下記にてご確 認ください。



※後部のシリンダー固定プレートを 外して、交換をします。

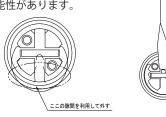
【ドライバーカムの横→縦交換作業手順】 必要道具:マイナスドライバー



- ・外した止め輪は使用せず、付属している交換用止め輪を必ず使用してください。
- ・交換中は必ず鍵を抜いてください。鍵が抜けなくなり、製品が分解し、使用不能になる恐れがあります。

①見えている止め輪の中間柱をマイナスドライバー等で押します。

注意:力をあまり入れずに 押してください。怪我をする 可能性があります。



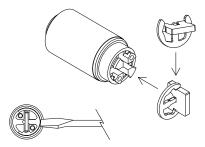
②止め輪の隙間を利用して、止め輪をずらし止め輪とドライバーカムを外します。

③外したドライバーカムと付属の止め輪をセットします。先にドライバーカムを置くと止め輪がつけにくくなります。





④90°回転させた位置にドライバーカムと止め輪を置きます。



⑤止め輪の背をカチッと音がするまで押し、ドライバーカムを固定します。

ドルマカバジャパン株式会社

カスタマーサービス

〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦 1-3-11

TEL: 045-367-8769 FAX: 045-367-9044 www.dormakaba.com/jp-ja

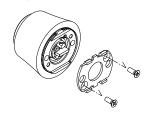


dormakaba 🚧

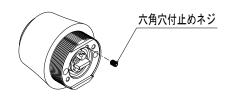
長座タイプ(化粧リング無し)タイプの場合

必要道具:六角棒レンチ 1.5mm、プラスドライバー

①シリンダー固定プレートの取付ネジを外します。

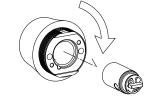


②シリンダーの後部から六角止めネジを六角棒レンチを使用して外します。



※外した六角穴付止めネジは再使用しないでください。

③上下逆向きにすると、固定ピンがコアシリンダーからハウジング内に落ち、コアシリンダーを引抜くことができます。



④固定ピンとストッパーピンをハウジング内部から取出し、化粧リングのネジを最後まで回して、化粧リングを外します。

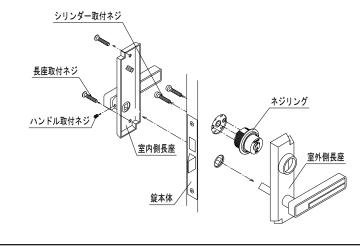


⑤コアシリンダーを入れ直し、固定ピンでハウジングとコアシリンダーを固定し、後部から未使用の六角穴付止めネジで取り付けます。緩まないようにしっかりと固定し、コアシリンダーが動かないかを確認してください。



⑥外したシリンダー固定プレートを 取付ネジで取り付け、前部からネジリ ングを取り付けます。

②室内側の長座取付ネジとハンドルの取付ネジを外し、長座を取り外します。室内側からシリンダー取付ネジを外してシリンダーを外します。



⑧『dormakaba』のロゴが上向きになるようにして、錠ケースにシリンダー取付ネジで固定します。ネジリングを扉の表面の位置まで右に回します。



⑨取り外しと逆の要領で長座とハンドル を戻します。

※注意 取り付け後、キーの操作が重くなった時は錠ケースの調整を行い、それでも復旧しない場合は専用潤滑剤 (Kaba クリーナー)をご使用ください。

化粧リングタイプは表面にあります→